

## 「2020年度人権啓発標語 職場の部」佳作受賞について

東京人権啓発企業連絡会が主催する「人権啓発標語」は、加盟する123社が各社で実施した人権啓発標語入選作品の中から、特に評価が高い作品を集めて行われるものです。

当社はENEOSグループ企業として、伊丹事業所 施設グループ所属 金丸 紗耶人さんの作品を推薦していただき、応募総数約412,000作品の中から佳作に選ばれました。

### 【受賞作品】

大事にしていく『多様性』 そこから広がる『可能性』

## 【金丸さんのコメント】

入社後、仕事を通し様々な方々と関わっていく中で、柔軟な考え方が出来る様になり、自身の考え方、価値観が良い方向に大きく変わりました。

この度、多数の応募作品の中から私の作品を選出頂けたことは、非常に光栄なことですが、これも日頃からの上司や先輩方のご指導のおかげであり、自分だけの力での受賞ではないと思っております。

これからも人権を尊重し、誰もが働きやすい職場環境を維持できるよう仕事に取り組んで参ります。



社内表彰式を終えて記念撮影  
(左から高山常務、金丸さん、稲葉社長、鈴木所長)